

公の施設目標管理シート（直営）

問合せ先 025-246-7713

年度	令和5年度
施設名	新潟市男女共同参画推進センター
所管部・課	市民生活部 男女共同参画課
施設の設置目的	男女共同参画推進センターは、新潟市男女共同参画推進条例に基づき、男女共同参画を推進する事業を実施するとともに、市民、事業者、市民団体の皆さんが取組む活動を支援する拠点施設です。

当初予算(千円)	当初人員(人)	作成日	R5.8.4
歳入	正職員 2	修正日	
歳出 10,663	会計年度任用職員 3	評価日	R6.7.24

No.	視点	目標	評価指標					参考・補足	主な事業等	目標達成状況 未達成理由	評価	
			項目	R2実績	R3実績	R4実績	R5目標					R5結果
1	市民	講座やフォーラムを開催することにより、市民の男女共同参画意識の向上を図ります。	主催講座延参加者数(単位:人)	621	564	771	800	820	新型コロナにより定員を減らす前の令和元年度実績(798人)を目標とした。	・アルザにいがた主催講座の開催	テーマ設定や内容を工夫した講座を開催し、目標を達成することができた。	B:達成
2	市民		アルザフォーラム延参加者数(単位:人)	969	898	957	960	1,011	大学連携事業を講義形式から講座形式に変更し参加人数が減少するためR4実績を目標とした。	・アルザフォーラムの開催	DVD上映会及び協賛事業の参加者が前年度より増加したため、目標を達成することができた。	B:達成
3	市民		主催講座受講者の満足度(単位:%)	91.7	92.1	96.8	95.0	92.5	第4次新潟市男女共同参画行動計画の指標(R7年度末までに95%)を目標とした。	・アルザにいがた主催講座の開催	定年期の男性向けの講座など一部講座で満足度が低かったため、全体の満足度が低くなった。	C:未達成
4	市民	男女共同参画を推進するための拠点施設「男女共同参画推進センター アルザにいがた」の認知度を高め、利用促進を図ります。	アルザホームページ閲覧件数(単位:件)	32,491	43,286	43,314	44,613	25,043	前年度の3%増	・アルザホームページの適時更新	業者変更により、令和5年10月からカウント方法が変更となった。	C:未達成
5	市民		アルザメール登録者数(単位:件)	531	597	734	807	865	前年度の10%増	・アルザメール登録者増加に向けた広報の実施	講座参加者などにメール登録を呼びかけた結果、新規の登録者が増え、目標を達成することができた。	A:達成(優)
6	業務	「男女共同参画推進センターアルザにいがた」の情報機能を強化します。	情報図書室貸出冊数(単位:冊)	7,897	9,296	10,854	11,397	10,340	前年度の5%増	・男女共同参画関連の図書をオンライン館で予約・貸出・返却	ニーズを捉えた男女共同参画に関する図書の選書や講座参加者などへの図書紹介を行ったが、目標を達成することができなかった。	C:未達成
7	人材	職員の研修参加により、人材育成を図ります。	年間研修参加回数(単位:回)	19	15	15	15	17		・男女共同参画等業務に関する研修に参加	積極的に研修に参加し、研鑽に励んだ。	B:達成

取り組みについて(目標設定の考え方など)	総合評価 (評価を踏まえた課題分析・方向性など)
男女共同参画について市民意識の向上を図るとともに、男女共同参画を推進するための拠点施設である「アルザにいがた」の認知度をさらに高め、利用促進を図るために講座などを行い、参加者数や受講者の満足度などを目標設定しています。	令和5年5月に新型コロナウイルス感染症の分類が5類に移行されたこともあり、主催講座延参加者数は目標を達成することができた。講座の企画・広報にあたっては、引き続き、男女共同参画について理解を深めてもらうという目的は維持しつつも、対象者のニーズを捉えた講座内容の企画・PRの工夫に努める。 職員の人材育成については、職員各自が研鑽に努め、講座の企画などに役立てることができた。 引き続き、市民(企画委員・フォーラム実行委員)や関係団体と協働して、当事者の視点で市民ニーズを把握し、講座の満足度やアルザにいがた認知度向上に努める。